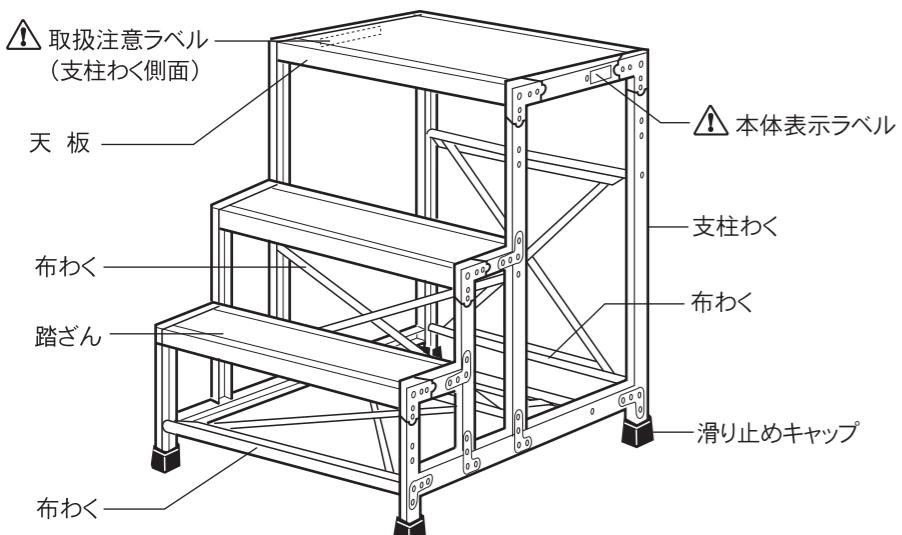
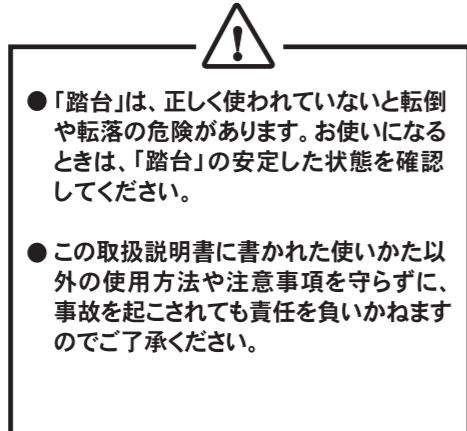




TSFC型 踏台

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。



表示マークについて

取扱説明書に記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。
※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。



このマークは、強制(必ずすること)を示します。



絵表示について

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書の中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。



天板の上で爪先立ちするな

天板の上で爪先立ちすると、身体のバランスをくずして、転倒する危険があることを注意しています。

安全作業のために、必ず守っていたいただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

△ 警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

△ 警告 「踏台」としての用途以外の使いかたをしないでください。

この製品は、高い所で作業するための足場として作られた「踏台」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

△ 警告 「踏台」を加工や改造しないでください。

重大な事故を起こす恐れがあります。

△ 注意 作業に適した服装で使ってください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

△ 注意 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなったりした製品は使わないでください。

必ず、ご購入の販売店から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

△ 注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

● 疲れているとき
● 薬やお酒を飲んだとき
● 病気や妊娠しているとき
● 身体に異常を感じるとき
身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

△ 注意 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

△ 注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うよう指導してください。

△ 警告 「踏台」が安定しない場所には、設置しないでください。

禁止

地面や床が下記の状態では、「踏台」が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- 柔らかい地面で、「踏台」が安定しない場所。
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
- 「踏台」がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

2. ご使用になる前に

△ 警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常の無いことを確認してください。

強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

△ 警告 変形した「踏台」を、使わないでください。

禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

△ 注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

禁止

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

4. 移動するときは

△ 危険 「踏台」を移動させるときは、天板の上に物が無いことを確認して移動させてください。

強制

不安定になり転倒や転落の恐れがあります。

5. 設置する場所について

△ 危険 設置するときや持ち運びするときは、配電線に注意してください。

強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

△ 警告 「踏台」を高くするために、「踏台」にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。

禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

7. 昇り降りや作業するとき

△ 危険 天板の上で作業するときは、天板の端に立ったり爪先立ちや片足で立たないでください。



バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。天板に立つときは、身体が天板の中央になるように、バランスを考えて立ってください。

△ 警告 「踏台」から身体を乗り出して、作業しないでください。

禁止

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 作業中、「踏台」の上で壁や物を無理に押したり、引いたりしないでください。

禁止

無理に押したり、引いたりすると反動で「踏台」が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 二つの「踏台」の間に板をかけて、足場などに使わないでください。

禁止

踏板などが破損したり、「踏台」が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 同時に2人以上乗らないでください。

禁止

「踏台」が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 警告 「踏台」を背にして、昇り降りしないでください。

禁止

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

△ 注意 「踏台」は静かに昇り降りし、「踏台」の途中から、飛び降りたりしないでください。

禁止

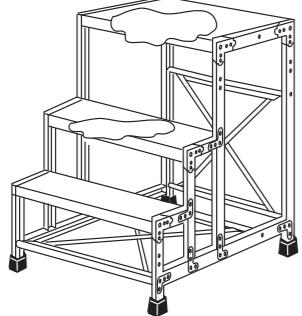
傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏板まで使って静かに降りてください。

ご使用前の点検

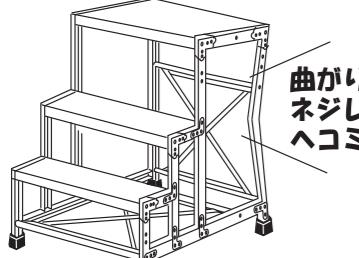
「踏台」をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1.目で見て、下記の点検をしてください。

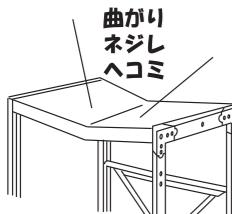
- ① 天板や踏板にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。



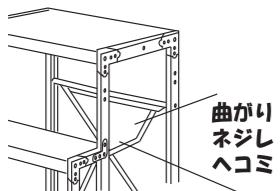
- ② 支柱わくに曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい支柱わくと交換してください。



- ③ 踏板に曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい踏板と交換してください。

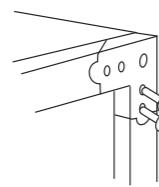


- ④ 布わくに曲がりやネジレ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい布わくと交換してください。

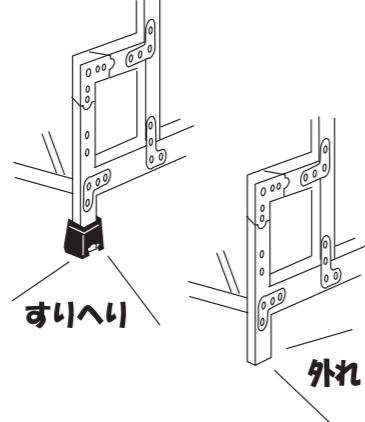


- ⑤ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食がありますか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

- ⑥ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

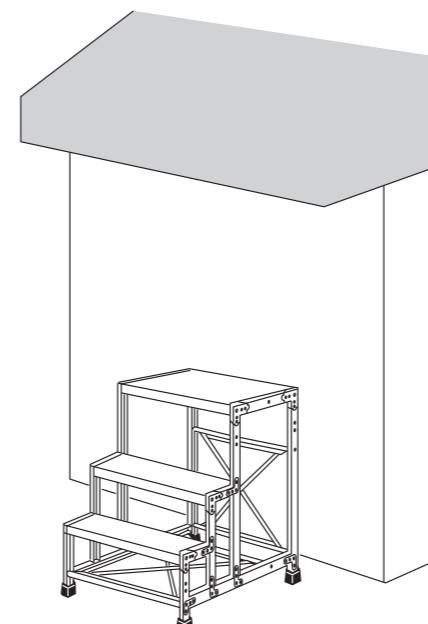


- ⑦ 支柱の滑り止めキャップがすり減ったり、外れたりしていませんか。すり減ったり、外れたりしている場合は、絶対に使わないでください。必ずご購入の販売店までご相談いただき、新しい滑り止めキャップと交換してください。



2.下記の箇所を触って点検をしてください。

- 平坦で安定した場所、滑りにくい地面や床、また「踏台」が埋もれない場所を選んで設置してください。



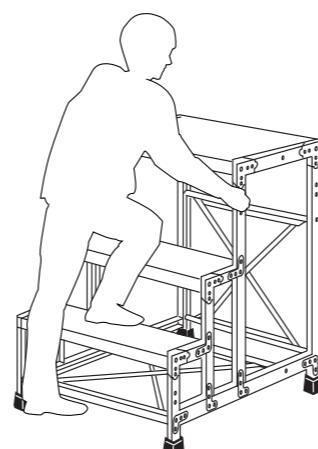
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。

- 「踏台」の周囲に危険なもののがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。

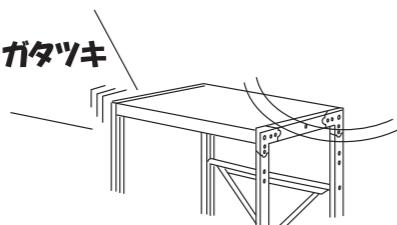
- 設置後は、「踏台」にガタつきがないか確認し、ある場合は「踏台」の位置を移動してガタつきを取り除いてください。

2.踏台の昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 屋内では素足、屋外では運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。

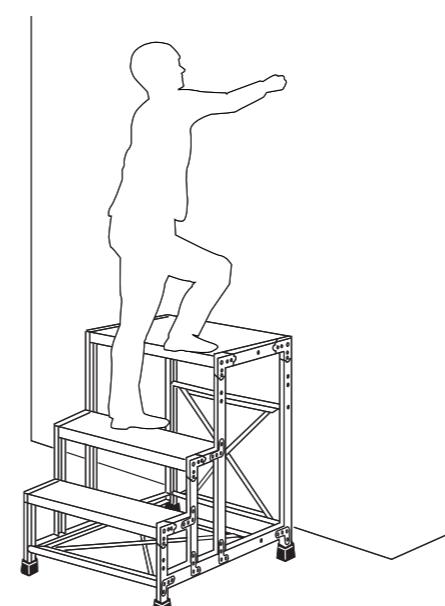


- 身体の前面を「踏台」の昇降面に向かって、慎重に昇り降りしてください。

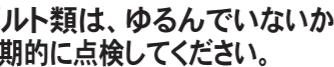


- 降りるときは飛び降りずに1段ずつ踏板に足を掛けて慎重に降りてください。

- 天板の上で作業するときは、身体が「踏台」から乗り出さないようにしてください。

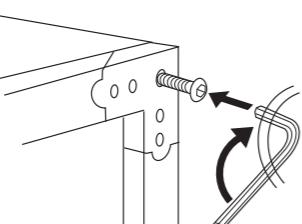


- 天板の上に立つときは、身体が天板の中央にくるようにしてください。



3.ボルト類は、ゆるんでいないか定期的に点検してください。

- ① 定期的にゆるんでいないか点検し、ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1.お手入れのしかた

踏台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。

- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。

- ③ 油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

△注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。



2.保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。

- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

△注意

● 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

● 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

故障かな?と思ったら(不調診断)

〈現象〉 ● 使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏板の接合部に、ゆるみやガタツキがありますか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

〈現象〉 ● 大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありますか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏板に、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

● 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具はいちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

TSFC シリーズオプション(別売)

品名	品番	適合機種
●手すり	各種	TSFC 2段~4段
●背面・側面キャスター	TSF-HCA	TSFC 全機種
●アジャスター	TSF-AJ	TSFC 全機種
●アウトリガー	TSF-OUTR	TSFC 全機種 ※アジャスターとの併用はできません。
●蹴り止め	TSF-KD(5,6,10)	TSFC 全機種
●連結金具	TSF-RK	TSFC 全機種
●端部感知チェーン	TSF-KC(5,6,10)	TSFC 全機種 ※手すりに取付けるオプションになります。

総発売元 ト拉斯コ中山株式会社

お客様相談室 0120-509-849
E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

731320101903 (P22.04)